

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

【調査対象】

令和5年度 帯広市立南町中学校 第2学年

【実施日】

令和5年4月～7月

【結果と考察】

1 体格調査より

○男女とも身長は全国の平均に比べやや高い傾向にあるが、
体重は**平均値以下**である。

		全国	北海道	南町中(全国比較)
①平均身長	男子	50.0	51.4	やや高い
	女子	50.0	50.3	やや高い
②平均体重	男子	50.0	52.0	やや低い
	女子	50.0	50.8	やや低い

2 実技集計より

2男子	握力	上体起	長座前	反復	20mｼﾞｯﾌﾟ	50m	立幅	ハンド	合計
全国	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
北海道	50.8	49.0	48.4	48.5	48.5	48.0	49.2	49.5	48.8
南町(全国比較)	やや低い	やや低い	低い	低い	高い	やや高い	高い	高い	やや低い

2女子	握力	上体起	長座前	反復	20mｼﾞｯﾌﾟ	50m	立幅	ハンド	合計
全国	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
北海道	49.7	48.4	48.8	48.1	48.0	47.8	48.4	49.4	48.2
南町(全国比較)	やや低い	やや高い	低い	低い	高い	高い	高い	やや低い	やや高い

- 男女とも「20m シャトルラン」「立ち幅跳び」において、全国・北海道平均を大きく上回っている。
- 男子では4種目全国・北海道平均を上回る好結果となった。
- 女子では5種目全国・北海道平均を上回る好結果となった。

▲男女とも「長座体前屈」「反復横跳び」において、全国・北海道平均を下回っていることが課題として見られる。

3 生徒質問紙集計より

【男子・女子共通】

○全国平均値より高かった項目

「運動やスポーツが好き」

「運動やスポーツは大切」

「卒業後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい」

「1週間の総運動時間数が420分以上の割合」

「朝食を毎日食べる」

「保健体育の授業は楽しい」

「できる・わかるを授業で実感できる」

「体力テストの結果や体力・運動能力の向上に目標をたてている」

「授業を通して運動、食事、休養及び睡眠に気をつけた生活を送れている」

4 分析と今後の対策

分析 実技調査や運動習慣等調査の結果向上につながった要因

- ・ICTを活用した学習、対話的な学習や振り返りのある学習等の授業改善
- ・体育祭の目的（行事を通して運動を愛好し、心身ともに明るく豊かな態度を身につける）を達成できたこと。
- ・球技大会 日常実践の成果の場
- ・教育活動の一環であることを踏まえた人間形成の場として部活動をおこなったこと。
- ・昼休みの体育館開放

対策 実技調査の「長座体前屈」「反復横跳び」の数値が全国より低かった

器械体操の実施時期が11月または12月に行っていることが一要因である

→体育の授業の準備運動を主体的に取り組むよう指導していく

→陸上競技の単元を中心に、準備運動の際に俊敏性を高めるウォーミングアップを実施していく